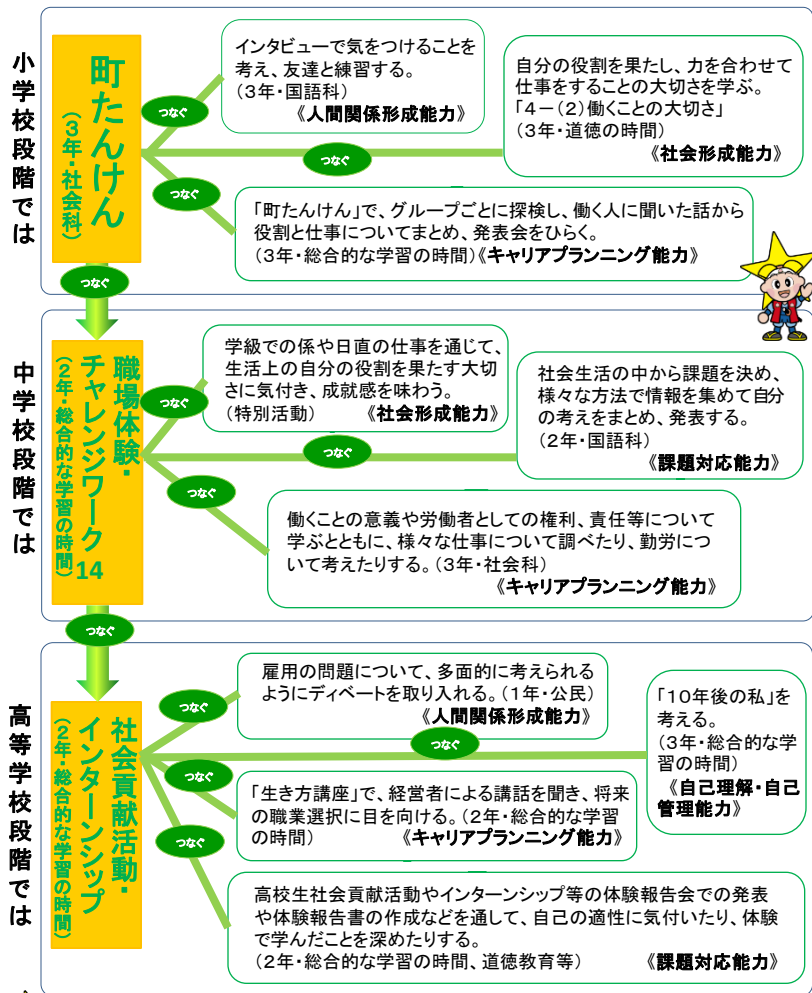


ポイント3 「自校の子どもたちに身に付けさせたい力」の育成に向けて、洗い出した教育活動をつないでみましょう。

例えば、



キャリア教育のすすめ

各学校でキャリア教育の取組を！



岡山県マスコット「ももっち」と「うらっち」



チャレンジ・ワーク14



インターンシップ

子どもたちに
働く喜びや厳しさ
人と接する喜び
学ぶ大切さ
 などを実感させよう！



陶芸教室



まずは同じ学年内の教育活動と、次に異学年の教育活動と、さらに異校種の教育活動とつなぐ範囲を広げていきましょう。「自校の子どもたちに身に付けさせたい力」の育成に向けて、キャリア教育を実践してみましょう！

※キャリア教育については、文部科学省Webサイト「キャリア教育(進路指導)」のページに資料が掲載されています。



キャリア教育とは？

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、**キャリア発達を促す教育** ※

キャリア教育は、子どもたち一人一人がキャリアを形成していくために必要な能力や態度の育成を目標とします。特定の活動や指導方法に限定されるものではなく、様々な教育活動を通して実践されるものです。

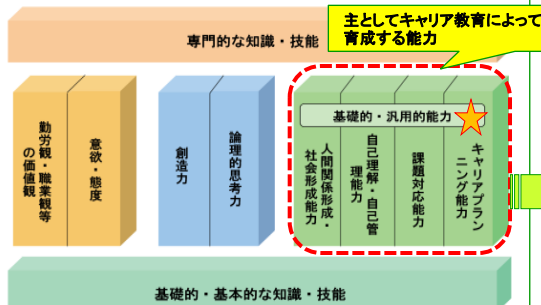
子どもたち自身が、「学び続けたい」「働き続けたい」と強く願い、それを実現させていく姿がキャリア教育の目指す姿です。

※キャリア発達

学校生活や家庭生活、地域生活などの様々な社会の中で、自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程を「キャリア発達」といいます。

キャリア教育によって育成する力とは？

「社会的・職業的自立、社会・職業への円滑な移行に必要な力」の要素



★**基礎的・汎用的能力**とは、分野や職種にかかわらず、社会的・職業的な自立に向けて必要な基盤となる能力として、4つに整理されたものです。

基礎的・汎用的能力を構成する4つの能力

人間関係形成・社会形成能力
他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション・スキル、チームワーク、リーダーシップ等

自己理解・自己管理能力
自己の役割の理解、前向きに考える力、自己の動機付け、忍耐力、ストレスマネジメント、主体的行動等

相互に関連

課題対応能力
情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、評価・改善等

キャリアプランニング能力
学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善等

キャリア教育推進の3つのポイントは？

キャリア教育は、ゼロからスタートする必要はありません。今まで取り組んできた教育活動をキャリア教育の視点から見直し、関連付けてみましょう。

ポイント1 自校の課題を明確にしましょう。

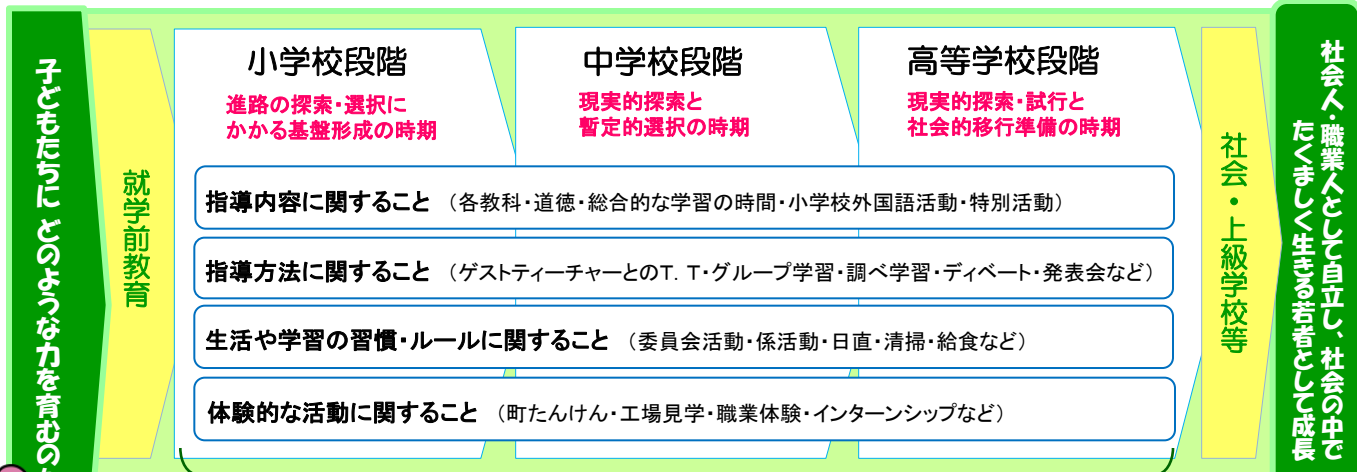
自校の学校教育目標やめざす子どもの姿を基礎的・汎用的能力を構成する4つの能力と照らし合わせて、「子どもたちに身に付けさせたい力」を検討しましょう。

- 例えば、
- ・コミュニケーション能力の向上
 - ・肯定的な自己理解の促進
 - ・情報を選択・処理する力の育成
 - ・社会に参画する力の育成
 - ・将来を設計する力の育成

など

子どもたちに身に付けさせたい力についての課題

ポイント2 子どもたちの発達の段階に応じて、自校の教育活動を見直してみましょう。



自校の様々な教育活動を「基礎的・汎用的能力」を構成する4つの能力のうち、どの力の育成に関連するか、という視点で洗い出してみましょう。